

# 教育情報誌

# まなびの風



船橋市総合教育センター 〒273-0863 船橋市東町834番地 TEL 047-422-7730 <http://www.gec.funabashi.ed.jp/>

## 保健室の先生

学校には、「保健室の先生」として親しまれている養護教諭がいます。養護教諭は、朝の健康観察・保健室の利用状況・定期健康診断等から児童生徒の実態を的確に把握し、日常の支援・指導に当たっています。今号では、児童生徒が心身共に健康で生き生きと学校生活を送ることができるよう頑張っている保健室の先生の様子を紹介します。

### 日常の仕事

**見** 児童生徒のけがの応急処置や保健指導、健康相談などを行っています。学校を取り巻く環境が変化中、健康面での問題が多様化してきたことから、養護教諭の仕事も増えてきています。

#### 文部科学省で定めた養護教諭の職務

- 1 学校保健情報の把握に関すること
- 2 保健指導・保健学習に関すること
- 3 救急処置及び救急体制に関すること
- 4 健康相談活動に関すること
- 5 健康診断・健康相談に関すること
- 6 学校環境衛生に関すること
- 7 学校保健に関する各種計画・活動及びそれらの運営への参画等に関すること
- 8 感染症の予防に関すること
- 9 保健室の運営に関すること



宮本小学校の保健室  
写真上：視力検査の様子  
下：保健室でけがの手当てを受ける児童

### 保健指導

**学** 校行事や学級活動の中で、養護教諭が指導に関わることもあります。命の尊さや薬物乱用の危険性をDVDや写真資料等を活用して指導しています。



小室小学校での「命の授業」の様子。小室中学校と連携し取り組んでいます。



金杉小学校での薬物乱用防止の授業。

### 健康相談

**心** 身ともに成長の著しい児童生徒にとって、養護教諭は心を開いて相談できる存在です。友人関係や家庭の悩みなどの相談で保健室を訪れる児童生徒もいます。養護教諭会では、保健室の掲示物や資料等についても話し合い、心が和むような環境整備に努めています。



大穴中学校の保健室では、生徒が気軽に手に取れる書籍や人形などが置かれています。生徒が養護教諭に相談しやすいように、温かみのある環境にしています。



### 船橋市養護教諭会が受賞

**昨** 年度、船橋市の養護教諭会発足60年の節目に、千葉県学校教育功労団体表彰と千葉県教育奨励賞(教職員の部団体)の2つの賞を受賞しました。

#### 一平成24年度船橋市養護教諭会

##### 会長 松原みき子養護教諭の話—

この2つの賞は、千葉県の養護教諭会の中では船橋市が初めての受賞で、とても嬉しく思っております。保健室を子どもが訪れた瞬間に、来室の理由や背景を察してやらねばなりません。その上で、少しでも回復できるよう処置や支援をしています。この会は、知識や技法、細かな対応を学ぶ場でもあります。この賞を励みに、養護教諭会一同、一人一人の児童生徒の健康増進のために努力していきたいと思っております。



表彰式と表彰状

### 学校保健委員会 (古和釜小学校)

※学校の実態に即して、学校保健委員会のメンバー構成は変わります。

学校保健委員会は教職員・児童生徒・保護者・学校医等で組織されています。児童生徒の健やかな成長を願い情報収集や意見交換を重ね、一層の健全育成を目指しています。



古和釜小での会議の様子



#### 古和釜小の構成

- 保護者代表 2名  
本部役員・研修部
- 学校職員12名  
校長・教頭・保健主事・養護教諭・栄養士・各学年職員 1名
- 児童12名 4 学年以上のクラス代表 2名
- 学校医

# 子どもの携帯電話の利用実態

情報化の進展によって、子どもを取り巻く環境が大きく変わっています。特に子どもの携帯電話の利用率が上がるにつれて問題点等も明らかになってきました。今号では、それらについて、船橋市と文部科学省の調査結果（抜粋）を紹介します。

## 船橋市小中学生意識実態調査から

平成23年度 調査対象 中学2年生 1,702名：平成24年度 調査対象 小学6年生 1,699名

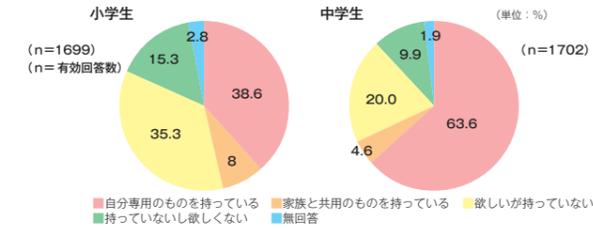
昭和61年から小学6年生と中学2年生を対象に隔年で実施

## 文部科学省による調査結果から

調査対象：全国の小学6年生、中学2年生、高校2年生 合計16,893名 調査期間：平成20年11月21日～平成20年12月15日

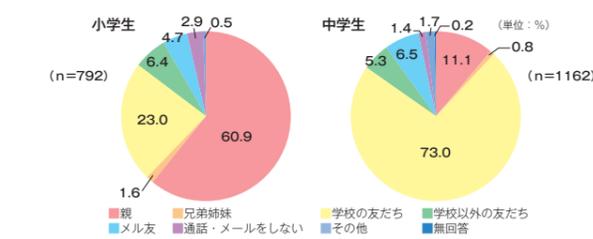
### 1 携帯電話を持っていますか

所持率は小学生約39%、中学生約64%



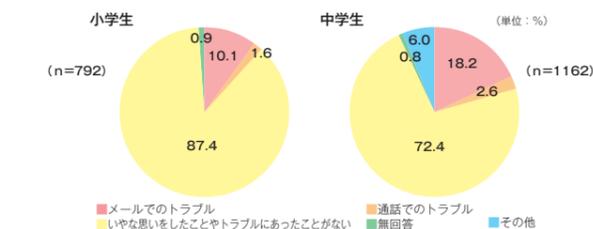
### 2 通話やメールの主な相手は誰ですか

学年が上がるにつれて、友だちが多くなる



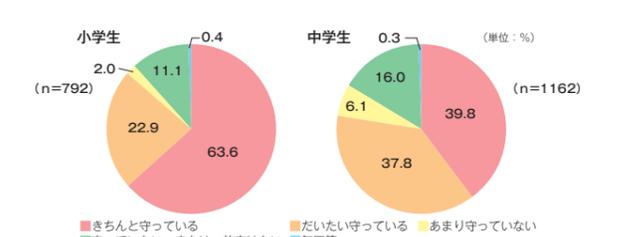
### 3 携帯電話でいやな思いをしたことやトラブルに巻き込まれたことがありますか

中学生では通話・メールでのトラブルが約21パーセント



### 4 携帯電話の使い方について、家の人と約束したことを守っていますか

小・中学生とも「きちんと守っている」「だいたい守っている」がほとんど



### 船橋市青少年センター所長の話

青少年の健全育成と非行防止を図るため、青少年センターでは次の4つの活動を行っています。  
 ①青少年の相談活動 ②街頭補導活動  
 ③広報・環境浄化活動 ④研修活動

今回は①の青少年の相談活動について説明します。相談活動は、電話相談、来所相談、メール相談という形で行っています。学校や家庭での様々な問題や悩みに関して、本人、保護者、及び学校関係者からの相談に応じています。相談内容から、継続的な通所相談や訪問相談も行っています。昨年度から相談専用電話を開設しました。

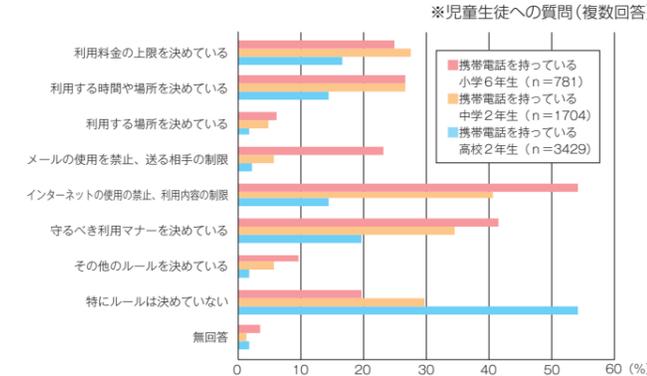
相談専用電話 047 (431) 3749

- 船橋市青少年センター 船橋市本町11-23-7 電話 047 (431) 2315
- 船橋市青少年センター 北部分室 船橋市高根台2-1-1 電話 047 (456) 5110



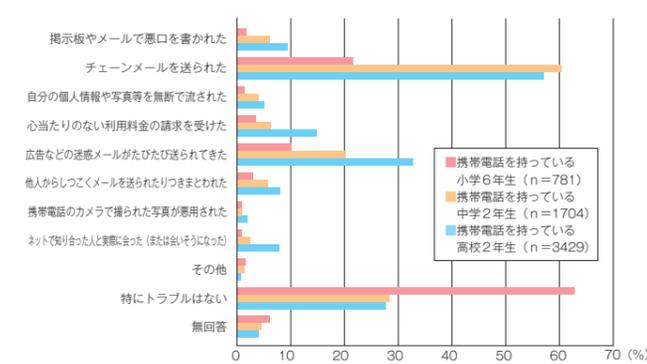
### 1 携帯電話についての家庭でのルール

小・中学生はインターネット利用の約束事が多い



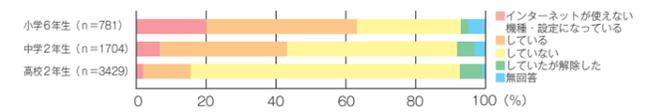
### 2 携帯電話の利用によるトラブル・問題行動

中2、高2では「チェーンメールを送られた」「迷惑メールがたびたび送られてきた」が増加



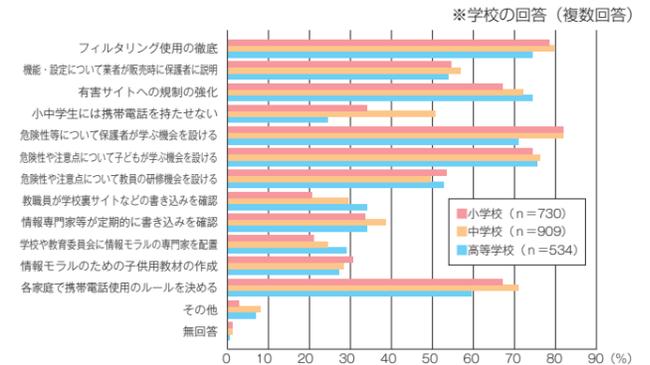
### 3 フィルタリングの使用状況

中・高校生の使用していない状況が目立つ



### 4 今後学校が求める取組

フィルタリング使用や、学習の機会を求める声が多い



### 文部科学省による調査の概要と考察（抜粋）

○携帯電話の利用に関して家庭のルールがある場合、子どもは利用マナーを身につけている割合が多い。他方で、ルールづくりが十分に行われていない家庭も見られる。  
 ○小学校の段階から、携帯電話の利用について、適切な教育を行うことが望まれる。また、学校における情報モラル教育の一層の充実が望まれる。  
 ○フィルタリングの使用状況は、小6では「インターネットが使えない機種・設定になっている」「している」が63.3%、中2、高2ではその割合が減少する。フィルタリングをしている子どもはしていない子どもに比べ、携帯電話に関わるトラブルを経験した割合が全般に低くなっている。  
 ○今後学校が求める取組として「フィルタリングの使用を徹底する」「有害サイトへの規制を強化する」「危険性や注意すべき点について、子どもが学ぶ機会を設ける」が多い。

## 日程

## 平成25年度 船橋市教育委員会が主催する作品展・発表会・コンクール

## 平成24年度開催の作品展・発表会・コンクールの様子

教科等	作品展・発表会・コンクール名	期日・期間	開催場所
国語	船橋市読書感想文コンクール(船橋市学校図書館協議会との共催) 船橋市中学生弁論大会(船橋ライオンズクラブとの共催) 船橋市小・中・特別支援学校書写展覧会	平成25年10月頃審査 平成25年11月19日(火) 平成26年1月21日(火)～26日(日)	小室中学校 市民ギャラリー
社会	第23回船橋市児童生徒社会科作品展	平成25年11月2日(土)・3日(日)	船橋市総合教育センター
算数・数学	算数・数学チャレンジふなばし	平成25年6月 平成25年8月3日(土)、8月24日(土)	各学校 船橋市総合教育センター
理科	第39回船橋市児童生徒科学論文・工芸作品展	平成25年11月2日(土)・3日(日)	船橋市総合教育センター
音楽	船橋市小・中学校音楽発表会(サマーコンサート) 船橋市小・中学校合唱発表会 船橋市音楽優秀校記念演奏会(夢を育む虹のコンサート)	平成25年7月23日(火)・24日(水)・25日(木) 平成25年11月9日(土) 平成26年3月8日(土)	市民文化ホール
図工・美術	船橋市小・中・特別支援学校 夢・アート展 船橋市小・中・特別支援学校造形作品展(子どもの色・形・夢)	平成25年8月8日(木)～8月10日(土) 平成26年2月4日(火)～2月10日(月)	アンデルセン公園子ども美術館 市民ギャラリー
技術・家庭	船橋市小・中学校第34回技術・家庭科作品展	平成25年11月9日(土)～11月11日(月) 平成25年11月12日(火)～11月15日(金)	船橋市総合教育センター 市庁舎ロビー
英語	第33回船橋市中学校英語発表会	平成25年8月27日(火)	葛飾公民館
特別支援	小・中特別支援学級、特別支援学校、通級指導教室児童生徒合同作品展	平成25年10月25日(金)～11月8日(金) 平成26年2月8日(土) 未定	市庁舎ロビー 市民文化ホール ららぽーと船橋



# 教育研究論文

## — 第48回

船橋市では、教育研究論文を市内の教職員から募集しています。昭和41年からの長い歴史をもつ事業で、昨年度も優れた論文が寄せられました。2月に審査が行われ、各賞が決定しました。

表彰式での集合写真  
(平成25年2月25日)



### ●教育長賞

八木が谷小 山一 裕紀子

### ●優秀賞

宮本中 渡邊 紋子  
二宮中 佐藤 明世  
西海神小 加瀬 隆史

### ●優良賞

八栄小 堀江 聡  
法典小 谷川 歩美  
古和釜小 大木 正子

### ●奨励賞

西海神小 西村 啓太郎  
海神南小 藤木 美智代  
八栄小 星野 忠勝  
八木が谷小 住母家 聡  
法典小 二見 剛  
丸山小 岩田 徹  
高根台第三小 村谷 太樹  
習志野台第一小 藤田 永子  
葛飾中 長野 翔伍  
高根台中 布留川 雅之  
特別支援学校 鈴木 央子

### ■審査委員長 坂田 仰 教授の講評

今日、教育現場を取り巻く環境が厳しく、学校の抱える問題も深刻さを増しています。そのような中、課題を明らかにし、実践を重ねていこうとする応募者の皆さんの積極的な姿勢は、時代の変化や社会の要請に応えたものといえるでしょう。今後もこの事業がさらに発展していくことを期待しています。



坂田 仰  
日本女子大学教授

### ■教育長賞受賞 山一 裕紀子 教諭の声

「自分の思いを綴ることに喜びを感じる子に育てたい。」そんな願いを持って、子どもたちが「書く」活動をとおして、友だち、家族、担任とのコミュニケーションを楽しむことのできる指導を工夫しました。賞を頂いたことを励みとして、今後思いを綴ることの楽しさをどの子にも味わわせていきたいと思っています。



山一裕紀子  
八木が谷小 教諭

受賞者一覧

※敬称略

# 表彰 — 平成24年度

文部科学大臣による優秀教員表彰の受賞者、千葉県教育奨励賞の受賞者が決定し、それぞれ平成25年1月28日(月)、3月26日(火)に表彰式が実施されました。

## 文部科学大臣優秀教員表彰受賞者

### 【学習指導】



金杉台小学校  
教諭 佐々木 善裕

### 【体育、保健、給食指導】



小室小学校  
教諭 峯川 治久

### 【学習指導】



若松中学校  
教諭 宮山 祐子

## 千葉県教育奨励賞受賞者

### 【社会科教育】



大穴中学校  
教諭 藤井 武

### 【英語教育】



葛飾中学校  
教諭 久住 治子

### 【社会科教育】



西海神小学校  
教諭 安立 智子

### 【小中連携の推進・社会科教育】



主幹教諭 齊藤 浩憲  
金杉台中学校  
(現 湊中学校教頭)

### 【特別支援教育】



行田西小学校  
教諭 菅原 るり子

## 学校農園 — 市場小の米作り

市場小には、学校から徒歩で15分ほどのところに田があります。毎年、近隣のボランティアの方々のご協力をいただき、米作りをとおして様々なことを学んでいます。



写真は昨年度の田植えの様子です。左：講師の方からの説明を熱心に聞いている児童に作業開始 右：ていねいな植付けの様子

中央：横に並んで一斉